



まちづくりの新たな拠点オープン ～市民活動センター開所式～

4月7日、市民の自主的な社会貢献活動(市民活動)をサポートする市民活動センターの開所式が開催。式に参加した市協働のまちづくり推進協議会の鈴木会長は「待ち望んでいたセンターがオープンし、本当にうれしい。たくさんの人から利用される場所になって欲しい」と期待を話してくれました。

センターは市民活動やボランティアに関する情報発信や、相談の受付、印刷機や会議室の貸し出しを行い、活動をサポートしていく予定です。



また来たい観光地へもてなしを磨く ～栃木DCオープニングセレモニー～

19年ぶりに本県開催となったJRグループと地域が一体となって行われる大型観光企画「本物の出会い 栃木」デスティネーションキャンペーン(DC)。4月1日には、県庁でオープニングイベントが行われました。各市町の名物グルメ販売に舌鼓を打ったり、子どもたちが駅長の制服で記念撮影をしたりと会場は多くのお客さんでにぎわいました。観光客だけでなく、地元の皆さんも一緒に楽しむことがDC成功のカギになるのではないのでしょうか。

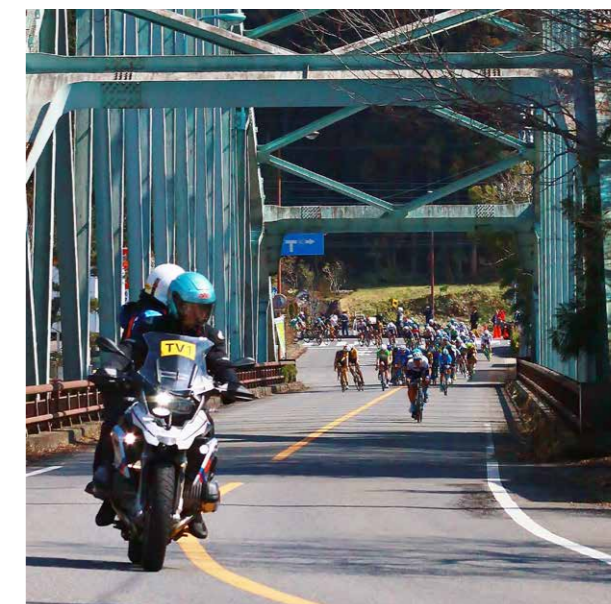


いつもの道がこの日はレース会場に ～ツール・ド・栃木～

今年で第二回目の開催となったサイクルロードレース「ツール・ド・とちぎ」。3月23日から25日にかけて県内16市町を巡る259kmのコースを舞台に、国内外のプロレーサーが熱戦を繰り広げました。本市を通過した大会3日目のルートは、那須町から真岡市までの約147km。目の前を通り過ぎていく選手たちのもの凄いスピードに、沿道に駆け付けた観客からは多くの歓声が上がっていました。



◀スピードをほとんど落とさずに、カーブを曲がっていく選手たち。▼そのカーブ直後に架かる昭明橋。直線に差し掛かるとそのスピードはますますアップする。



写真提供：稲沢 敏夫 (東原)



那須野が原を開拓した先人に感謝を ～開こん記念祭～

今に至るまでの礎を築いた先人に感謝し、その開拓精神を後世に伝えるために毎年行われている開こん記念祭。今年は4月13日に開催され、会場の烏ヶ森公園は多くの人でにぎわいました。

会場では、まんじゅうや苗木の無料配布、開拓なべや餅の振る舞いなどのイベントがあり、オープニングイベントでは市内の小学生による「疏水太鼓」が披露され、心地よい音が会場にいた人たちの心に響き渡っていました。



人馬ともに桜並木でリフレッシュ ～観桜乗馬～

桜並木の名所を馬に乗って行進する毎年恒例の観桜乗馬が、4月10日に接骨木の地方競馬教養センターで行われました。

今年は桜が舞い散る中、上級生の騎手候補生が雄大な馬体を自在に操りながら、一路千本松の栃木県畜産酪農研究センターを目指して出発。千本松の同センターに着くと新入候補生も上級生にサポートされながら乗馬を体験し、人も馬も気持ちよさそうに花見を楽しんでいました。



受け継がれる舞を奉納 ～木綿畑新田の太々神楽～

4月1日、木綿畑新田地区の集会所で太々神楽の奉納がありました。

木綿畑新田の太々神楽は、大正4年に矢板市の木幡神社から伝授されたもので、現在は無形民俗文化財として市の指定を受けています。伝授された舞は12舞ありますが、この日はその中から7つの舞が奉納されました。にぎやかな「磐戸の舞」や「恵比寿舞」が始まると、見物に来ていた人たちからは喝采が上がっていました。



オーストリアの文化を体験しよう ～姉妹都市文化交流事業～

3月28日、三島ホールで姉妹都市リンツ市との文化交流事業のコンサートが開催されました。

コンサートでは、リンツ市在住で世界中で活躍しているピアニストの滑川真希氏と、同じく夫で指揮者のデニス・ラッセル・デイヴィス氏がピアノの連弾*によりオーストリアの有名な作曲家の曲を演奏したほか、リンツ市在住ならではのご当地トークがあり、会場の人たちは楽しいひとときを過ごしました。

(※)連弾…1台のピアノを複数人で演奏する演奏法。